



お心遣いに感謝です！

有限会社ヤマカ

第12号

# Naniwaからつうしん

9月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

## ● 出張放浪記



### 『おそいぞ！…○○』？

「おそいぞ…○○」の○○は？ 年なのか私は「ムサシ！」でしょうか？ 本州と九州を繋ぐ橋 関門海峡 この右側に巖流島があるのです。以前は巖流島を見れるSAがあったのですが。。もう少しおぼろげな記憶をさかのぼると、たしかこの巖流島で決闘があったような“アントニオ猪木VSタイガー・ジェットシ”が一騎打ちしたのではなかったでしょうか？…とはいえ、宮本武蔵が行った沉着冷静に相手を見据え最小限で競り勝つ！どの業界においても通用するのでは…見習わなければ(\*^^)v

## ● 耳寄りなおはなし

### 漆で描くと・・・こんな感じ！



『うるしで絵が描けますよ』つとおはなしすると。。。予想通り『ええ～～～～』のリアクション^^ 『はまった！』と内心ガッツポーズ！ 現在、数多くの場所で個展を手掛けフラスコ画も始められた 作城妙子(さくじょうたえこ)さんが漆で絵を描かれています。うるし問屋発祥の地、大阪で漆絵の第一人者になるかも！『漆で描くとかぶれませんか？』と尋ねられます。『色漆ですからかぶれはさほど心配ないですよ』とお応えします。さほど程度のかぶれは覚悟しましょう^^ ですかね(笑) 漆は、アクリル絵具等の化学塗料と違って湿度環境によっては発色が変わってきます。また、長年にわたり少しずつ朽ちてきます。まるで人が年齢を重ねる如くです。朽ちる美学を味わえるのは漆が一番身近ですね^^ 塗り方は、小学校図工の時間で習った水彩画と同じ要領でOKです！ 現在、当社で行っている『色漆塗り体験』の参加者は水彩筆で美しく色漆を描かれていますよ。漆が日常の生活に溶け込む日々が到来することを願ひ…あと一歩間前へ～(^^)/

漆絵は人生と共に！

Yamaka Draw from Japan

## 編集後記

9月に入り朝夕は暑さもましかも？ 『音や断熱にお悩みないですか？』と口癖の有限会社ヤマカの山田です。お盆明けに鹿児島～広島と6日間の営業で2250Kmを走破してきました。車ですから疲れてはいないつもりでした。…が、帰宅後左ひじが腫れ微熱が2日間も続きました。抗生剤と解熱剤で何とか週明けに出勤ができるまでに^^ 数年に一度はこのような症状が… 医者曰く『こんな症状が数年に一度？ 普通の人はなりませんよ』と言われました。体力と気力、知能指数は若いままと思っていたが。。。年齢には勝てない？…っと思いたくないですね。気合だあ…(\*^^)v

年齢の克服は気合だあ